

防大グ第1214号
28. 11. 18

各 部 長
各 学 群 長 殿

防 衛 大 学 校 長
(公 印 省 略)

防衛大学校共同研究員の取扱いについて（通達）

改正 平成30年3月30日防大総第346号

標記について、下記のとおり定めたので通達する。

記

1 目 的

この通達は、防衛大学校（以下「防大」という。）の学術研究の進展を図るため、グローバルセキュリティに係る分野の研究に必要な学識又は実務経験を有する協力を共同研究員として委嘱することに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

2 条 件

共同研究員の委嘱は、防大先端学術推進機構グローバルセキュリティセンター（以下「センター」という。）が企画し実施する研究の進展に寄与する場合に行うものとする。

3 資 格

共同研究員は、防大におけるグローバルセキュリティ分野の研究の進展にきわめて有益な貢献が期待できると学校長が認めた者に委嘱するものとする。

4 申請及び承認

- (1) 共同研究員の委嘱を必要とするセンターの企画による個々の研究実施者又は研究プロジェクトの長（以下、「共同研究責任者」という。）は、委嘱開始予定日の2箇月前までに、別紙様式第1により所属する学群の長及びセンター長を経由して学校長に申請するものとする。
- (2) 申請を受けた学校長は、センター長に申請を精査させた後、防衛大学校の学群長会議に関する達（平成12年防衛大学校達第10号）に定めるところにより審議させ、承認又は不承認を決定するものとする。

- (3) 承認又は不承認の決定については、別紙様式第2により共同研究責任者に通知するものとする。

5 通知及び承諾

- (1) センター長は、前項により学校長の承認を得た共同研究員について、所属先機関(所属先機関のない場合は本人)に対し、当該研究員の研究協力を依頼するものとする。
- (2) センター長は、前号により共同研究員の所属先機関(所属先機関のない場合は本人)が当該研究協力を了承したときは、承諾書(別紙様式第3又は別紙様式第4)の提出を求めるものとする。
- (3) センター長は、第1号の結果について学校長に報告するものとする。

6 委嘱期間

共同研究員として委嘱する期間は、原則2年以内とする。ただし、研究(又は研究プロジェクト)の進捗状況等により延長が必要な場合には、センター長の了承を得て最大3年間まで延長することができる。

7 共同研究員の責務、身分、遵守事項等

- (1) 共同研究員は防衛省及び防大の諸規則を遵守するものとし、委嘱期間中における、本人の責めに帰すべき事故等については、本人の責任とする。
- (2) 共同研究員は防大職員の身分を有するものではない。
- (3) 共同研究員はセンター長の監督下に置くものとする。
- (4) 共同研究員は受け入れ条件及び便宜供与等に関する項目を含む同意書(別紙様式第5)をあらかじめ学校長宛てに提出するものとする。
- (5) 共同研究員は防大内において研究に従事する場合は、常に学校長の発行する防衛大学校通門証を携行し、入出時その他必要がある場合には、これを提示するものとする。

8 研究への従事及び成果報告

- (1) 共同研究員は、共同研究責任者が定める研究計画に従い研究に従事するものとする。
- (2) 共同研究員の研究への貢献度の評価は、共同研究責任者が当該研究(又は研究プロジェクト)終了時に、別紙様式第6により所属する学群の長及びセンター長を経由して学校長に報告するものとする。その際、学校長への報告は、学群長会議において実施するものとする。
- (3) 共同研究員は、研究成果等を外部に発表する場合には、共同研究責任者を通じてあらかじめセンター長の了承を得て行うものとする。

9 待遇及び研究等に対する支援等

- (1) 共同研究員には、給与等の報酬は支給しないものとし、研究参加に伴う宿泊費、食事費、医療費、旅費及び研究員が実施する当該研究にかかる研究費は自己負担とする。
- (2) 共同研究員は、共同研究責任者の指示のもとで研究に必要な防大の施設や設備を無償で 사용할 ことができる。ただし、共同研究員単独での研究用器材の使用は認めないものとする。

10 委嘱の取り消し

共同研究員が、防大の諸規則に違反し、又は、防大の教育・研究等の実施に重大な支障を与えたときは、学校長は、共同研究員の委嘱を取り消すことができる。

11 委任規定

この通達に定めるもののほか、必要な事項はセンター長が定める。

添付書類：別紙様式第1～別紙様式第6

センター長	学群長

平成 年 月 日

防衛大学校長 殿

所属：〇〇学群〇〇学科

氏名：〇 〇 〇 〇 印

共同研究員の委嘱について（申請）

標記について、下記のとおり申請する。

記

- 1 グローバルセキュリティ研究（又は研究プロジェクト）名
- 2 共同研究責任者所属・氏名
- 3 研究概要
- 4 共同研究員の受け入れを必要とする理由（問題点、対策、効果等）
- 5 共同研究員候補者
 - （1）所属機関・職
 - （2）氏名（ふりがな）・生年月日・性別
 - （3）最終学歴
 - （4）学位
 - （5）共同研究期間

添付書類：防衛大学校共同研究員申請書

防衛大学校共同研究員申請書

フリガナ						カラー写真張付 40mm×30mm 6か月以内撮影 脱帽・正面 上半身(胸から上)
氏名						
生年月日	年	月	日(満歳)	性別		
フリガナ						
(郵便番号) 現住所	()					
電話・FAX番号						
Eメールアドレス						
現在の所属 (勤務先等)						
家族等の連絡先 (氏名・続柄・〒・ 住所・電話番号)						
資格免許						
学 歴	期 間	学 校 名	所在地	専 攻	学位	
職 歴	期 間	勤 務 先 名	所在地	勤 務 内 容		
兼 任 ・ 併 任	期 間	勤 務 先 名	所在地	勤 務 内 容		
グローバルセキュリティ研究(又は研究プロジェクト)における役割						
この申請書の記載事項に事実との相違はありません。 平成 年 月 日 防衛大学校長 殿 氏名 ㊞						

注：職歴欄等には書ききれない場合は、別紙(様式随意)に記入し、申請書に添付すること。

防大グ第 号

. .

〇〇学群〇〇学科

〇 〇 〇 〇 殿

防衛大学校長

共同研究員委嘱申請結果について（通知）

標記について、下記のとおり通知する。

記

- 1 委嘱の可否について
承認する ・ 承認しない
- 2 決定を行った学群長会議の開催日
- 3 委嘱の可否についての付帯決議又は意見

文書番号
(年月日)

防衛大学校長 殿

共同研究員所属機関長

職名・氏名

職印

共同研究員委嘱承諾書

標記について、下記のとおり共同研究員の委嘱を承諾いたします。

記

- 1 氏名
- 2 グローバルセキュリティ研究（又は研究プロジェクト）名
- 3 研究期間
平成 年 月 日～平成 年 月 日まで（予定）
- 4 条件等
同意書による

- 注：1 所属機関長の職名・職印欄は、関係部局の長が承諾書に関する権限を委任されているときは、これらの部局長等の氏名・職印で差し支えありません。
- 2 本件承諾書は、同一の共同研究について共同研究員の委嘱期間が2年を超える場合は、2年経過後新たに徴します。

(年月日)

防衛大学校長 殿

氏名

印

共同研究員委嘱承諾書

標記について、下記のとおり共同研究員の委嘱を承諾いたします。

記

- 1 グローバルセキュリティ研究（又は研究プロジェクト）名
- 2 研究期間
平成 年 月 日～平成 年 月 日まで（予定）
- 3 条件等
同意書による

注： 本件承諾書は、同一の共同研究について共同研究員の委嘱期間が2年を超える場合は、2年経過後新たに徴します。

同意書

1 受け入れ条件等

- (1) 共同研究員は、防衛大学校職員の身分を有しない。防衛大学校は共同研究員に対し俸給等を支給しない。
- (2) 防衛大学校内においては、共同研究員は防衛省及び防衛大学校の規則に服するものとする。
- (3) 防衛大学校内で発生した事故等による傷害、損害等（第三者を含む。）については、防衛大学校は責任を負わない。
- (4) 共同研究員としての委嘱期間は原則として2年以内とする。ただし、研究（又は研究プロジェクト）の進捗状況等により延長が必要な場合は、手続きを経て変更する。
- (5) 研究活動に要する費用及び宿泊費、食事費、医療費、旅費等滞在に要する費用については、共同研究員の自己負担とする。
- (6) 共同研究員は研究成果等を外部に発表する場合は、共同研究責任者を通じてグローバルセキュリティセンター長の下承を得るものとする。
- (7) 共同研究員は、防衛省及び防衛大学校の諸規則に違反し、又は教育・研究等の実施に重大な支障を与えたときは、受け入れを取り消す。
- (8) 上記の各受け入れ条件のほか、共同研究員の取り扱いにつき別途必要な事項が生じた場合、その定めに従う。

2 便宜供与

- (1) 受け入れ期間中、防衛大学校の教育・研究等に支障のない範囲において、研究に必要な防衛大学校の施設や設備を無償で 사용할 ことができる。ただし、共同研究員単独での研究器材の使用は認めないものとする。
- (2) 所定の手続きにより、防衛大学校通門証を発行する。

以上の取り決めに同意し、これを遵守いたします。

防衛大学校長 殿

平成 年 月 日
署名 _____

別紙様式第6

センター長	学群長

平成 年 月 日

防衛大学校長 殿

所属：〇〇学群〇〇学科

氏名：〇 〇 〇 〇 印

共同研究の成果について（報告）

標記について、下記のとおり報告する。

記

- 1 グローバルセキュリティ研究（又は研究プロジェクト）名
- 2 共同研究責任者所属・氏名
- 3 共同研究員所属・職名・氏名
- 4 共同研究実施期間
- 5 共同研究概要
（研究の経過及び成果、対外発表の実績、教育への反映等）
- 6 共同研究員受け入れ実施状況
（共同研究員の受け入れにより得た効果、問題点、対策等）